

令和元年度 事業報告書

2020年4月29日

(特定非営利活動法人の所在地)

特定非営利活動法人劇団サードクォーター

代表者氏名 大神田 潔

電話番号 048-837-6932

1 事業の成果

本年度は、地域密着劇団として地域貢献のための演劇公演を大小の場所に関わらず行い、更に自治体と協働しながら地域課題解決に取り組む活動をした。

- (1) 子育て世代に気兼ねなく観劇する公演を公益財団法人さいたま市文化振興事業団との共催で音楽劇が三回目となった。こども部門を作り、演劇に興味のあるこども達への参加機会の創出し、子役三人の出演を果たした。縁日では、さいたまにゆかりのある店舗参加で好評を得る。併せて、劇場に足を運べないお客様へ演劇を届ける方法として、「寄付チケ」という寄付専用のチケットを販売し、その資金を元に上演映像を編集し、埼玉県立小児医療センターへ映像贈呈した。
- (2) 彩の国芸術劇場にて、本公演を上演。劇場ロビーにてさいたま市にゆかりのある店舗に声掛けをして、マルシェを同時開催、演劇×マルシェの可能性を模索した。
- (3) 様々な要求に応えられる俳優育成、演目作り、制作体制を強化し、ノウハウの蓄積を図る。一般の参加者（子どもから大人まで）の受け入れ体制を整える。
- (4) 令和元年度マッチングファンド事業において「性の多様性ワークショップ講座」を開催。社会的課題を、演劇や対話のワークショップというコミュニケーションの手法を用いることで、分かりやすい生活の身近にある課題として表現することは、多くの共感を得ることに繋がり、参加された当事者にとどまらず多くの教育関係、アライの方に好評を得た。講座の様子が新聞記事に取り上げられる。多方面からの引き合いもあり、八潮市、川越市でもLGBT演劇を上演した。今後の講座開催の可能性が期待できる。
- (5) さいたま国際芸術祭2020 アートアクション展オープニングイベント クッキープロジェクトとコラボし、デコパレードにゲストとして参加をした。
- (6) 教育機関支援事業の一環として、保育園、小学生向け演劇公演&表現ワークショップを開催した。
- (7) 昨年に引き続き、稽古場公演を行いファンの皆さまとの懇親をはかった。
- (8) 消防団よりリアルで実践的な防災訓練を行うため俳優が被災者役として消防団の訓練に参加した。演劇の新しい可能性を見出した。

2 事業の実施に関する事項（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数		支出額(千円)
演劇の公演事業	本公演「松本商店街芝居始めました」	11/9(土)	彩の国さいたま芸術劇場	24	一般市民	400	988
	稽古場公演「癖」&懇親会	3/1(土)	文蔵公民館	14	一般市民	10	4
演劇芸術に関わる人材育成支援事業	俳優育成ワークショップ	通年	事務所、公民館等、劇場	2	劇団員	15	0
演劇芸術を通しての地域文化支援事業	俳優による防災訓練	6/2(日)	赤羽消防団第七分団訓練所	6	一般市民	20	21
	チビゲキ Vol.3 「3びきのやぎのがらがらどん」	7/27(土)	浦和コミュニティセンター	30	一般市民	400	487
	チビゲキ Vol.3 「3びきのやぎのがらがらどん」映像贈呈	10/11(金)	埼玉県立小児医療センター	3	一般市民	20	0

	さいたまマッチングファンド 事業助成一般事業 レインボ ーワークショップ	12/7(土)	桜木公民館	15	一般市民	20	319
		2/15(土)	浦和コミュニティ センター	15	小学生＋ 保護者	20	
	LGBT 講座 演劇上演「王さま と王さま」	11/23(土)	八潮メセナ・アネ ックス	11	一般市民	10	0
	虹色の式典 in 彩の国さいた ま 演劇上演「王さまと王さ ま」	1/25(土)	ウエスタ川越	10	一般市民	100	0
	さいたま国際芸術祭 2020 さ いたまアートアクション展オ ープニングイベント	1/25(土)	旧大宮図書館	9	一般市民	50	0
演劇芸術 を通して 教育機関 支援事業	保育園演劇上演「三枚のお 札」&表現ワークショップ	12/19(木)	ゆめの樹第二保育 園	9	園児&先 生	30	0
	ぶんぶん文庫 クリスマス会 上演「癖」	12/19(木)	本太公民館	9	小学生	100	3